

令和3年度 ふるさとぎふ振興寄付金 充当事業一覧

用途メニュー	取組内容(80文字以内)	事業実績・効果	関係部等	寄附受入実績額(円)
① ウイズコロナ ～新型コロナウイルス感染症から県民を守る～	新型コロナウイルス感染症のような新興感染症が発生しても対応できるよう、医療従事者への感染症教育及び人材育成を進めるため、岐阜大学に寄附講座を設置します。	岐阜大学に感染症対策寄附講座を設置し、感染症専門人材の育成を進めているほか、感染症医療に携わる医師、薬剤師等のネットワーク構築など、地域連携による県内感染制御体制の強化等を図りました。	健康福祉部	7,191,000
② アフターコロナ ～新たな日常を見据えた岐阜県を創る～	新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営環境に直面している小規模事業者が行う、事業転換など、アフターコロナに向けた意欲的な取り組みを支援します。	小規模事業者のアフターコロナに向けた事業転換や業態転換等の取組み344件を支援し、地域経済の維持と持続的発展に寄与しました。	商工労働部	2,645,000
③ 子どもたちの豊かな心を育む ～小・中・高校生へのふるさと体験学習などの推進～	地域課題を発見・解決する探究的学習や情報発信・実践等の活動を通して、ふるさとに対する誇りと愛着の育成に取り組みます。	探究的な学習を通して、生徒が自発的に地域の魅力向上と課題解決に向けた方策について深く考え、地域と連携した体験活動や発表、情報発信等を通して、ふるさとに対する意識や関心を高めました。	教育委員会	13,322,000
④ 空・宇宙への挑戦！ ～空宙博(そらはく)を拠点とした子どもの夢づくり～	国内唯一の航空と宇宙の本格的な専門博物館「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」(愛称「空宙博」)を活用し、子どもたちに航空宇宙への挑戦の歴史と感動の物語を伝えます。	子どもたちに航空宇宙への関心や興味を持ってもらうため、専門家による講演会や特別企画展、体験教室の開催等、国内唯一の航空と宇宙の本格的な専門博物館に相応しい取組みを行いました。	商工労働部	2,230,000
⑤ 誰もが住みやすい福祉のまちづくりを推進 ～障がい者、高齢者等の社会参加を支援～	障がい者や高齢者など誰もが住みやすい社会づくりを目指し、商業施設や公共施設等における「ぎふ清流おもいやり駐車場利用証制度」の推進に取り組みます。	障がい者等用駐車場の適正利用を図るため、「ぎふ清流おもいやり駐車場利用証制度」として、車椅子利用者用駐車区画に加えて、障がい者等用駐車区画(プラスワン区画)を設け、要件に該当する希望者に利用証を交付しました。また、福祉人材を確保するため、岐阜県福祉人材総合支援センターを運営しました。	健康福祉部	2,810,000
⑥ 豚熱等対策の充実・強化 ～家畜伝染病に対応できる畜産産地づくりを推進～	農家の豚熱等に対する危機管理対策の充実・強化を支援し、畜産産地の再生・強靱化に取り組みます。	農場の飼養衛生管理を向上を図るため、1農場に対し、養豚を専門とする獣医師を農場へ派遣し、農場の実態に則した助言を踏まえ、向上計画策定の支援を行いました。	農政部	670,000
⑦ 子どもを産み育てやすい地域づくり ～多子世帯の保育料負担軽減などを支援～	第3子以降の保育料負担の軽減などにより、子育てしやすく、女性が活躍できる環境の整備に取り組みます。	第3子以降の保育料や副食費の免除を行う市町村を補助し、保育料負担の軽減を図りました。 505人の保育料(3歳未満児) 621人の副食費(3歳以上児)	健康福祉部	4,790,000
⑧ 医療・介護サービスの充実 ～介護人材の定着を促進～	妊娠・出産・育児を理由とした介護職員の離職を防止することなどにより、介護サービスを支える人材の確保、定着に取り組みます。	・5件(1,115千円)に対して補助し、産休・育休を取得した職員が介護現場に復帰する支援を行いました。 ・在宅サービスに関わる介護職員に対して、短時間巡回型訪問介護を取り入れたケアプラン作成についてのケーススタディ研修を行いました(5圏域)。	健康福祉部	2,401,100
⑨ 子どもの貧困対策を推進 ～子どもの居場所づくりなどを支援～	生活困窮世帯やひとり親家庭の子どもなど、支援を必要とする子どもなどを対象にした食事の提供を通じた居場所づくりに取り組みます。	居場所づくりとしての子ども食堂を開設又は運営する団体を支援する13市町に対し、補助金を交付しました。 また、県内各地の学習支援教室等に対しボランティアを45名マッチングし、子どもの居場所づくりアドバイザーを18回派遣しました。 岐阜地域福祉事務所に2名、各県事務所福祉課に1名ずつ、ひとり親自立支援員を設置しました。	健康福祉部	8,122,000
⑩ 災害から地域を守る ～消防団員確保の取組みを応援～	消防団員確保に取り組む企業を支援することで、特に団員確保が困難な過疎地域での団員の増加を図り、地域防災力の強化に取り組みます。	過疎地域の消防団員を新たに雇用し、地域防災力の強化に貢献いただいた15企業に報奨金を交付しました。新たに19名の団員が過疎地域の消防団員に入団されました。	危機管理部	1,380,000
⑪ 文化・芸術の創造・伝承 ～伝統文化の保存と伝承～	歌舞伎、文楽・能、獅子芝居の保存・振興に取り組む団体を支援し、古くから受け継がれている貴重な文化の伝承に取り組みます。	地歌舞伎、文楽・能、獅子芝居の保存・振興のための大会や伝承教室を行う保存・振興団体に対して、その費用の一部を県が補助しました。	環境生活部	1,830,000
⑫ 清流を守り、活かし、伝える ～清流長良川あゆパークを活用した地域の魅力発信～	世界農業遺産「清流長良川の鮎」について学べる体験施設「清流長良川あゆパーク」の活用促進により、長良川の環境、生活、文化などを発信します。	清流長良川あゆパークに10万6千人が来場し、県内小学校、中学校、高校の80校に対して世界農業遺産「清流長良川の鮎」について学べる体験学習企画を体験する機会を提供し、長良川の環境、生活、文化などを発信しました。	農政部	3,300,000
⑬ スポーツ立県・ぎふ ～アスリートの育成・強化～	将来的に日本代表選手になる可能性を秘めた若手選手を指定し、大会出場・海外遠征等の経費などを補助することでアスリートの育成に取り組みます。	オリンピックアスリート強化支援事業費では77人、パラリンピックを目指すアスリート強化支援事業費では14人を強化指定し、東京2020大会へ向けた強化事業を実施しました。	清流の国推進部	500,000
⑭ FC岐阜を応援 ～FC岐阜の活動支援～	県民に夢と感動を与える本県唯一のプロスポーツチームFC岐阜を支援します。	メイン自由席(小中高)1,925枚、メイン自由席(一般)250枚を購入し、児童養護施設の子ども達や障がい者アスリート等をFC岐阜ホームゲームに招待。地域スポーツの振興とFC岐阜の活性化に寄与しました。	清流の国推進部	1,130,000
⑮ 「和牛日本一」奪還へ！ ～飛騨牛ブランドの強化～	令和4年に開催される全国和牛能力共進会鹿児島大会での和牛日本一を目指し、最新の技術を駆使し出品牛づくりに取り組みます。	高能力の母牛から生産された子牛を、発育状況及びゲノム育種値の解析結果により、出品候補牛として選抜しました。今後、超音波肉質診断及び精度を上げたゲノム育種値解析結果等により、更なる選抜を経て本大会へ出品される予定です。	農政部	2,540,000
⑯ 観光産業の基幹産業化 ～関ヶ原古戦場を核とした戦国武将観光の推進～	岐阜関ヶ原古戦場記念館を核に本県の戦国武将観光資源にスポットを当てたイベントやPRを展開し、広域周遊観光の促進に取り組みます。	秋のイベントについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止としたが、岐阜関ヶ原古戦場記念館開館一周年記念特別講演会・トークショーを開催し、延べ約1,750人が参加した。	商工労働部	1,200,000
⑰ 美しく豊かな環境の保全・継承 ～清流の国ぎふの自然環境の保全～	緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、奥山林等の間伐や有害鳥獣対策、里川保全や「ぎふ木育」等に取り組みます。	清流の国ぎふ森林・環境税を活用した、28事業について実施・支援し、緑豊かな清流の国ぎふづくりを推進しました。 (支援事業の例) ・水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林について公益的機能の維持増進を図るため、市町村や林業事業者等が行う間伐への支援【環境保全林整備事業】 ・清流の国ぎふ森林・環境税の趣旨に則って、市町村が特に必要と考える事業の支援【清流の国ぎふ市町村提案事業】	林政部	4,253,000
⑱ 岐阜県のためになるなら何でも支援	豊かなふるさと岐阜県をつくるための様々な取組みに、有意義に活用させていただきます。	-	総務部	47,111,500
⑲ SDGsの推進 ～オール岐阜による持続可能な社会づくり～	SDGsの達成に向けた普及啓発活動を通じて、県民一人ひとりが持続可能な社会づくりへの積極的な行動につなげる機運の醸成に取り組みます。	持続可能な「清流の国ぎふ」づくりを「オール岐阜」で進めていくため、セミナーを開催しました。「SDGs未来都市計画」に基づく取組みの着実な実行に向けて普及啓発活動を通じた県民一人ひとりの自主的な行動の促進を目指します。「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワークによる企業・団体、市町村の活動支援も行います。	清流の国推進部	1,590,000
⑳ 岐阜県の未来を担う若者を応援！ ～県内への移住定住・就業を促進するための奨学金支援～	将来的に岐阜県へUターンして活躍する意思がある者に対し、卒業後の一定期間の移住定住を条件に返還免除する奨学金を貸与することで、若年世代の県内への移住定住を促進するなど、これからの岐阜県を担っていく若者達を支援します。	県内への移住の促進と優秀な人材の確保を目的に、「清流の国ぎふ大学生等奨学金」を設け、県外大学等に進学した県外在住の方で、将来的に岐阜県にUターンして活躍する意思がある学生に奨学金を貸与するとともに、県内での就業等を条件に返還を免除する制度へ寄与しました。	清流の国推進部	3,149,101
				112,164,701